

中央工学校 学校評価 実施概要

1. 目的

学生が質の高い実践的な職業教育を享受できるよう、学校運営の改善と発展を目指すため学校評価（自己評価・学校関係者評価）を実施し、その結果を公表する。

実践的な職業教育を目的とした、自らの教育活動その他の学校運営について、社会のニーズを踏まえた目指すべき目標を設定し、その達成の適切さ等について評価する。評価結果に基づき、学校として組織的・継続的な改善を図る。

(1) 自己評価

学校運営について、学校の教職員が、学校の理念・目標に照らして自らの教育活動について評価を行う。

(2) 学校関係者評価

卒業生・企業・関連業界団体等の学校関係者を選任し、自己評価の結果について評価を行い、改善に向け専門的な助言を行う。

2. 情報の守秘義務

評価を通じて得た情報は、学校評価（自己評価・学校関係者評価）以外の目的に使用してはならない。

評価者は、評価を通して閲覧に供した資料及び評価活動を通じて得られた情報を漏えいしてはならない。なお、この守秘義務は評価活動の終了後も継続する。

3. 組織

学校評価（自己評価・学校関係者評価）を適切かつ円滑に行うための組織として、学内に次の委員会を組織する。

(1) 自己評価実施委員会

委員長：松田 正之	副校長
委員：荒川 亮一	総務部長
山下 光明	教務課長（統括）
岡部 公一	建築系教員室
生川 清孝	建築系教員室
若泉 栄	建築系教員室
中台 淳一	建築系教員室
魚野 健太郎	土木測量系教員室
三橋 幹宏	機械・CAD系教員室
池田 剛	デザイン系教員室
井上 洋輔	国際情報系教員室（事務局）
宮崎 利久	スポーツ系教員室
村山 栄二郎	教務課

(2) 学校関係者評価実施委員会

委員長：三瓶 助太郎	卒業生	
委員：亀井 尊	高校関係者	
渡部 吉晴	保護者	
静谷 雅人	企業・業界団体関係者	建築系担当
小松原 学	〃	土木測量系担当
吉田 照司	〃	機械・CAD系担当
松下 高弘	〃	デザイン系担当
小野 朋江	〃	国際情報系担当
小田川 栄喜	〃	スポーツ系担当

(敬称略・順不同)

事務局：井上 洋輔 国際情報系教員室

委員任期を平成 28 年 4 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日 (2 年間) とする。

4. 評価要領

(1) 自己評価

学校運営について、各部署において作成された業務監査報告書 (自己評価書) に基づき、自己評価書 (添付資料 1) を作成する。自己評価実施委員は、各部署の業務監査に立ち会い必要なヒヤリングを行う。

ア. スケジュール

6 月：各部署による自己評価 (業務監査)

10 月：平成 28 年度自己評価期間 (自己評価書作成) ※ 11 月 24 日 (木)

2 月：自己評価書 公表 (HP) → 次年度運営計画に反映

イ. 評価項目

(ア) 教育理念・目標・人材育成像

- ①教育理念・目的・人材育成像は定められているか
- ②学校における職業教育の特色は何か
- ③社会のニーズを踏まえた学校の将来構想を抱いているか
- ④教育目標・人材育成像・特色・将来構想は、学生・保護者・関係業界等に周知されているか
- ⑤教育目標・人材育成像・特色は、業界のニーズに対応しているか

(イ) 学校運営

- ①目的等に沿った運営方針が策定されているか
- ②運営方針に沿った事業計画が策定されているか
- ③コンプライアンス体制が整備されているか
- ④教育活動に対する情報公開が適切になされているか
- ⑤情報システム化等により業務の効率化が図られているか

(ウ) 教育活動

- ①教育理念、人材育成像などを踏まえ、教育到達レベルが明確になっているか
- ②各学科のカリキュラムは体系的に編成されているか
- ③カリキュラムや教育方法の工夫・開発が適切に行われているか
- ④関連分野の企業等の連携により、カリキュラムの編成・見直し等が行われているか
- ⑤授業評価の実施体制はあるか
- ⑥資格取得の指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか
- ⑦成績評価の基準は明確になっているか
- ⑧教員資質向上の為の研修が行われているか

(エ) 学修成果

- ①就職率の向上が図られているか
- ②資格取得率の向上が図られているか
- ③卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか

(オ) 学生支援

- ①進路に関する支援体制は整備されているか
- ②学生相談に関する体制は整備されているか
- ③学生に対する経済的な支援体制は整備されているか
- ④学生の健康管理を担う組織体制はあるか
- ⑤課外活動に対する支援体制は整備されているか
- ⑥保護者と適切に連携しているか

(カ) 教育環境

- ①施設・設備は、教育上の必要性に充分対応できるよう整備されているか
- ②学内外の実習・インターンシップ等について充分整備されているか
- ③防災に対する体制は整備されているか

(キ) 学生の受入れ募集

- ①学生募集活動は適正に行われているか
- ②学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか
- ③入学選考は適正かつ公平な基準に基づき行われているか
- ④学納金は妥当なものになっているか

(ク) 財務

- ①中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか
- ②予算・収支計画は有効かつ妥当なものになっているか
- ③財務について会計監査が適性に行われているか
- ④財務情報公開の体制整備はできているか

(ケ) 法令等の遵守

- ①法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか
- ②個人情報に関し、その保護の為の対策がとられているか
- ③自己評価の実施と問題点の改善に努めているか

④自己評価結果を公開しているか

(コ) 社会貢献・地域貢献

①学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか

②学生のボランティア活動を奨励しているか

③地域に対する公開講座・教育訓練の受託等を積極的に実施しているか

(サ) 留学生（国際交流）

①留学生の受入れについて戦略を持って行っているか

②留学生の受入れ・在籍管理等について適切な手続きがとられているか

③留学生の学習支援について適切な体制が整備されているか

(2) 学校関係者評価

自己評価書を学校関係者評価委員に事前配布し確認を依頼する。学校関係者評価委員会を開催し、自己評価結果について評価し、評価書を作成する。

会議の進行及び必要な事務は学校（事務局）が行うが、自己評価結果に対する公正な評価に努める。

ア. スケジュール

1月：平成28年度学校関係者評価委員会 開催 ※ 1月27日（金）

2月：学校関係者評価書 公表（HP） → 次年度運営計画に反映

イ. 評価項目

評価項目（評価の観点）は次による。

- ・自己評価の内容が適切かどうか
- ・自己評価の結果を踏まえた今後の改善方策が適切かどうか
- ・学校の重点目標や具体的方策等が適切かどうか
- ・学校運営の改善に向けた実際の取組みが適切かどうか

以上

平成〇〇年度 自己評価報告書

1. 学校の教育目標

2. 本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画

3. 評価項目の達成及び取組み状況

(1) 教育理念・目標

評価項目	適切：4、ほぼ適切：3、やや不適切：2、不適切：1			
・教育理念・目的・人材育成像は定められているか	4	3	2	1
・学校における職業教育の特色は何か	4	3	2	1
・社会のニーズを踏まえた学校の将来構想を抱いているか	4	3	2	1
・教育目標・人材育成像・特色・将来構想は、学生・保護者・関係業界等に周知されているか	4	3	2	1
・教育目標・人材育成像・特色・将来構想は、業界のニーズに対応しているか	4	3	2	1

①課題

②今後の改善方策

③特記事項

平成〇〇年度 学校関係者評価シート

(1) 教育理念・目標・人材育成像

- 1-1 教育理念・目的・人材育成像は定められているか
- 1-2 学校における職業教育の特色は何か
- 1-3 社会のニーズを踏まえた学校の将来構想を抱いているか
- 1-4 教育目標・人材育成像・特色・将来構想は、学生・保護者・関係業界等に周知されているか
- 1-5 教育目標・人材育成像・特色・将来構想は、業界のニーズに対応しているか

評価結果	適切	不適切
------	----	-----

自由記述欄
